

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 2 区分

【発行日】平成24年6月21日 (2012.6.21)

【公開番号】特開2010-275198(P2010-275198A)

【公開日】平成22年12月9日 (2010.12.9)

【年通号数】公開・登録公報2010-049

【出願番号】特願2009-126701(P2009-126701)

【国際特許分類】

A 6 1 K 31/4164 (2006.01)

A 6 1 P 31/10 (2006.01)

A 6 1 Q 19/10 (2006.01)

A 6 1 K 31/4412 (2006.01)

A 6 1 K 47/10 (2006.01)

A 6 1 K 8/34 (2006.01)

A 6 1 K 8/49 (2006.01)

A 6 1 K 47/18 (2006.01)

A 6 1 K 8/44 (2006.01)

A 6 1 K 47/20 (2006.01)

A 6 1 K 47/22 (2006.01)

A 6 1 K 9/10 (2006.01)

A 6 1 K 9/08 (2006.01)

A 6 1 K 8/06 (2006.01)

A 6 1 P 17/00 (2006.01)

【 F I 】

A 6 1 K 31/4164

A 6 1 P 31/10

A 6 1 Q 19/10

A 6 1 K 31/4412

A 6 1 K 47/10

A 6 1 K 8/34

A 6 1 K 8/49

A 6 1 K 47/18

A 6 1 K 8/44

A 6 1 K 47/20

A 6 1 K 47/22

A 6 1 K 9/10

A 6 1 K 9/08

A 6 1 K 8/06

A 6 1 P 17/00

【手続補正書】

【提出日】平成24年5月8日 (2012.5.8)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

アゾール系抗真菌剤、ピロクトンオラミン、アニオン界面活性剤、および炭素数 3 乃至 8 のアルカンジオールを配合してなる医薬品、医薬部外品または化粧品用の洗浄用組成物。

【請求項 2】

アゾール系抗真菌剤がミコナゾールまたはその塩である請求項 1 に記載の洗浄用組成物。

【請求項 3】

炭素数 3 乃至 8 のアルカンジオールが、プロパンジオール、ペンタンジオール、ヘキサンジオールおよびオクタンジオールから選ばれる少なくとも 1 種である請求項 1 または 2 に記載の洗浄用組成物。

【請求項 4】

アニオン界面活性剤が、N - アシルグルタミン酸塩、N - アシルメチルアラニン塩、および N - アシルメチルタウリン塩から選ばれる少なくとも 1 種である請求項 1 ~ 3 のいずれか一項記載の洗浄用組成物。

【請求項 5】

さらに両性界面活性剤を配合してなる請求項 1 ~ 4 のいずれか一項記載の洗浄剤組成物。

【請求項 6】

両性界面活性剤がアミノ酢酸ベタイン型両性界面活性剤、イミダゾリン型両性界面活性剤、およびグリシン型両性界面活性剤から選ばれる少なくとも 1 種である請求項 1 ~ 5 のいずれか一項記載の洗浄用組成物。

【請求項 7】

アゾール系抗真菌剤の配合量が 0 . 1 ~ 2 . 0 質量%、ピロクトンオラミンの配合量が 0 . 0 1 ~ 2 . 0 質量%、洗浄剤成分の配合量が 5 . 0 ~ 5 0 質量%、および炭素数 3 乃至 8 のアルカンジオールの配合量が 0 . 1 ~ 1 5 . 0 質量%である請求項 1 ~ 6 のいずれか一項記載の洗浄用組成物。

【請求項 8】

洗浄用組成物がシャンプー、液体石鹸、ボディソープ、またはハンドソープのいずれかである請求項 1 ~ 7 のいずれか一項記載の洗浄用組成物。